

あとがき

今年も12月号を発行する時期となりました。振り返ると東日本大震災に始まり、国内外で災害の多い年でした。経済や政情にも大きな変革が起こる兆しがみえました。福島原子力発電所の被害も含め、いまだ震災復旧の目処は立っていません。阪神・淡路大震災の都市直下型の限局災害と比較して、今回の地震は津波による広域災害というまったく異なる様相を呈しました。災害派遣医療チーム(DMAT)による災害死からの救命は予想外に少なく、被災者に対する医療支援の主眼は慢性疾患治療の維持になり、災害医療の新たな側面を経験しました。

眼科ではコンタクトレンズの支給や緑内障点眼薬の情報提供などが求められ、迅速に対応することができました。日本眼科学会と日本眼科医会、ならびに関係諸団体が共同で早期に災害対策本部を立ち上げ、情報を一本化したことが奏功しました。全国の会員から多くの義援金が集まり、被災された眼科医や眼科施設に配分できましたが、本当の復旧は地域の復興とともにあり、被災地の眼科医療の復旧をこれからも見守りたいと思います。

400年に1度の大地震とはいえ、世界の地震の1割以上がわが国で発生しており、東海地震や南海地震も近いと予測されるなか、必ず来るべき次回の大地震に備えることが今回の被災者に報いる責務です。眼科医にとっても、多様な災害に対して、いつでも即座に対応できる体制を普段から準備しておく必要があります。東北被災地のすみやかな復旧・復興を願い、災害に強い国になることを祈って、新しい年を迎えたいと思います。皆様、どうぞよいお年をお迎えください。

(根木 昭)

編集顧問	清水弘一	塚原 勇	馬嶋昭生	増田寛次郎	大野重昭	玉井 信	三宅養三
	西田輝夫	水流忠彦					
編集委員	根木 昭	寺崎浩子	中澤 満	坂本泰二	鈴木康之	天野史郎	

臨床眼科 (第65巻 第13号)

2011年12月15日発行 (毎月1回15日発行)

定価 2,835 円 (本体 2,700 円 + 税 5%)

2011 年年間購読料	
冊子のみ	41,660 円
冊子 + 電子版	54,300 円
電子版/個人	41,660 円
電子版/共有	47,910 円
増刊号を含む13冊、税込、送料小社負担	

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室 (03) 3817-5706 FAX (03) 3815-7802

E-mail: ringan@igaku-shoin.co.jp

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo Bunkyo-ku, Tokyo © 2011, Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ 本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **JCOPY** <(株)出版者著作権管理機構 委託出版物>
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に, (株)出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

担当 水野・鶴淵・安部